

# 大学経営における安全保障貿易管理： 役員層が押さえるべきポイント

令和8年4月

経済産業省  
安全保障貿易管理課

## 本資料の目的

本資料は、大学・研究機関等の役員が安全保障貿易管理業務に係る自身の役割を確認し、実効的に関与するためのポイントを整理することを目的とします

### 大学等における悩みの声



役員

自らの役割や責任範囲が明確でないため、どのような場面で意思決定やチェックに関わるべきか、正直なところよく分かりません



役員

輸出管理をはじめとする実務は専門性が高く難解であり、どこまで理解・関与すべきか、判断に迷っています



役員

研究インテグリティ・研究セキュリティなど周辺領域との関係性が複雑で、リスクマネジメントの全体像をうまく整理できていません



輸管担当者

現場のリソース不足や体制強化を訴えても、経営層の理解や具体的な支援（予算・人員等）になかなか結びつきません



輸管担当者

判断が難しい案件でも、専門性を理由に現場任せにされ、十分なサポートが得られない場合があります



### 本資料の目的

上記の背景を踏まえた、本資料の主目的は以下の2つである

1

大学等におけるリスクマネジメント全体の中で、安全保障貿易管理の位置づけと周辺領域との関係を整理し、役員として押さえるべき視点を明確にすること

2

役員が自らの役割を理解し、輸出管理業務に実効的に関与できるようにすること

## リスクマネジメントの必要性

安全保障貿易管理を含むリスクマネジメントの実践は、大学・研究機関が社会の信頼を得るために不可欠です。役員には輸管担当部署への確実な指示・支援が求められます

### リスクマネジメントの必要性

- 大学・研究機関は、法人として社会から信頼される存在であり続けるために、適切なリスクマネジメントを行う責任を負う
- リスクマネジメントの実施状況は組織の内外から報告を求められることがあるため、学内・研究機関内で定期的に点検する必要がある  
(※大学法人にはリスクマネジメントの実施等を基本原則とするガバナンス・コード<sup>注</sup>が存在し、適合状況が公開される)
- ひいては、法令遵守や内部統制の観点から、安全保障貿易管理を含む様々なリスクマネジメントに取り組むことが求められる



### 役員の役割

輸出管理を担当する部署に対し、適切なリソース配分（予算・人員）を行い、法人として対応すべき事項である輸出管理の実施を的確に指示・後押しすること

注) ガバナンス・コードとは、各大学法人が自主性・自律性を保ちつつ、教育・研究・社会貢献の質を高め、社会からの信頼を得るために遵守すべき基本原則である。国立・公立・私立ごとに定められており、特に国立・私立では、ガバナンス・コードへの適合状況について公表することが求められている（国立・公立・私立の大学法人公式HPより）

## リスクマネジメントの全体像

大学等の研究教育活動に係る主なリスクマネジメントの全体像は以下のとおりです。  
「安全保障貿易管理」はリスクマネジメントの一要素として位置付けられます

### 大学・研究機関等の研究教育活動に係る主なリスクマネジメント

#### 研究者自身が行う研究活動に係るリスクマネジメント

##### 研究公正



- 研究活動における不正行為（研究成果の中に示されたデータや調査結果等の捏造、改ざん、盗用）を事前に防止するとともに、不正行為の疑いが発覚した場合に適切に対応すること



##### 求められる対応(例)

- 組織内に広く研究倫理教育を実施する。研究データの保存・開示に関する規程や、不正行為の疑惑が生じた際の規程・体制を整備する

#### 研究者と外部機関・企業等との連携に係るリスクマネジメント

##### 利益相反マネジメント



- 大学の教職員や大学自体が外部から得る経済的利益などと、大学における教育・研究上の責任が衝突する状況に対し、適切に対応すること



##### 求められる対応(例)

- 個別事例に応じた手続を構築し、利益相反アドバイザーや委員会を設置する。教職員に対し、一定以上の金銭的利益に関する情報を学内担当部署へ開示させる

##### 安全保障貿易管理



- 教育研究活動の安全を担保するため、武器や軍事転用可能な技術・貨物が、危険な国家やテロリスト等の懸念活動を行う者に渡らないよう、技術の提供や貨物の輸出を管理すること



##### 求められる対応(例)

- 技術・貨物の輸出を行う前に、事前確認シート等で学内審査を実施し、必要に応じて許可申請を行う。研修・監査を通じて学内への周知・啓発を図る

#### 国際的に開かれた研究環境の基盤となる価値が損なわれる懸念等に対して、近年対応が求められているリスクマネジメント

##### 研究インテグリティ



- 研究活動の健全性、公正性及び透明性を保つために、研究機関や研究者に遵守することが求められる認識や行動
- 全ての研究活動を対象とする



##### 求められる対応(例)

- 研究者・職員に対して、職歴・研究経歴、兼業等の所属機関・役職、外部からの資金支援など、研究活動の透明性確保に必要な情報の報告を求める

##### 研究セキュリティ



- 国家及び経済の安全を脅かすリスクから研究活動を守るため、研究機関や研究者に求める認識や行動
- 国や研究機関において守るべきと判断した研究活動を対象とする



##### 求められる対応(例)

- 留学生・研究者の受入や国際的な共同研究の開始時に、相手方の所属機関や背景情報を確認する

輸出管理手続きを的確に実施しなかった際に生じるリスク

# 輸出管理手続きを的確に実施せず、不正な輸出・技術提供を行った場合、 法令違反による制裁や社会的信用の失墜、研究活動への支障などのリスクが生じます

輸出管理手続きを的確に実施しなかった際に生じるリスク

## 不正な輸出・技術提供の可能性

### 経済産業省による「立入検査」

- 経済産業省は外為法に基づき、必要に応じて大学・研究機関へ立入検査を行う権限を有する
- 違反の疑いや報道・通報等を契機に、研究室等への立入検査、資料提出要求、関係者への聞き取りが行われる可能性がある
- 検査の対象となること自体が大学・教員にとって大きな負担・リスクとなり得る

法令違反が確定した場合

### 「法令違反」による制裁

#### 外為法違反により科される可能性がある罰則

- 刑事罰：
    - 最大10年以下の拘禁
    - 最大3,000万円以下の罰金（個人）
    - 最大10億円以下の罰金（法人）
- ※違反行為の目的物の価格の5倍が3,000万円又10億円を超える場合は大きい方

- 行政制裁：
  - 最大3年間の貨物・技術の輸出・提供の禁止
  - 輸出入を禁止された個人が、別法人で禁止された輸出入を行うことの禁止
- 経済産業省による違反組織への警告（原則公表）

#### 輸出者等遵守基準違反により科される可能性がある罰則

- 最大で6か月以下の拘禁
- 最大で50万円以下の罰金

※両罰規定により、違反行為者だけでなく学長や理事長も罰せられる可能性がある

### 「社会的信用」の失墜

- 不正な輸出・技術提供に対する報道による批判
- 大学・研究機関の評判の毀損
- 国際的な共同研究・連携の機会喪失
- 海外からの研究者・留学生受入困難

法令違反による影響

### 「研究活動」への支障

- 科研費等の競争的資金の採択への影響
- 特定プロジェクトや研究室の活動停止・縮小
- 当該教員・関係者のキャリアへの長期的なマイナス影響

# 学長・理事長はリソース配分と最終決定を担い、副学長・副理事長は輸出管理業務の統括・指示、規程・細則の制定・改廃、審査・申請、管理運用、学内浸透を担います

役員実務の全体像とポイント

## 学長・理事長

- 学内の輸出管理業務に必要な予算や人員配分の決定
- 重要事項に関する最終的な意思決定
- 輸出管理統括責任者の任命
- 違反が行った際の再発防止措置の策定



ポイント

輸出管理業務は、いわゆるルーチン業務とは異なるため、人と予算と教育・研修への先行投資が必要です

## 副学長・副理事長（研究担当理事、産学連携担当理事、総務担当理事が担う場合もある）

### 業務統括・指示

- 輸出管理に関する業務の統括
- 違反があった際の対応措置の指示

### 規則の制定・改廃

- 輸出管理を適切に運用するための規程・細則の制定・改廃

### 審査・申請

- 該非判定及び取引審査の最終的な承認、許可申請手続

### 管理運用

- 文書管理（教職員等への指示）
- 監査（管理責任者への指示）

### 学内浸透

- 最新の外為法等の周知
- 規程遵守のための指導



ポイント

- ✓ 輸出管理は高度な知識・判断が求められるため、人事異動による頻繁な担当替えは現場の負担を増やします
- ✓ 移行期だけでも経験者を1名残して兼務できるような工夫が有効です



ポイント

- ✓ 輸出管理に関する職員の知識習得・向上には資格が有効であり、最も近道です
- ✓ 例えば、CISTECアドバンス資格の取得に向けた補助や促進を積極的に推進してみてもいいかもしれません



ポイント

- ✓ 特定類型該当性の確認等、教員だけに「自己判定」や「自己申告」を強いる体制は却って管理・把握が困難になります
- ✓ 必ず学内の複数の関連部署とチームで確認を行える体制作りを構築して下さい